

2025 年 第 2 回 東京支部理事会開催

6月20日（金）15：00 より、Web 会議と集合会議（日立製作所 秋葉原ダイビル）のハイブリッド形式にて、2025 年 第 2 回東京支部理事会が開催され、19 名が参加しました。

（議事録については本記事のリンク先参照）。

前回理事会議事録について審議され、承認されました。また、Japan Council 理事会(2025 年第 1 回)報告および 2025 年中間会計報告が行われました。続いて、委員会活動と Affinity Group 活動について報告が行われました。

その他、4/23-4/24 に東京（お台場）で開催された 2025 IEEE Vision, Innovation, and Challenges (VIC) Summit & Honors Ceremony の参加報告が行われました。さらに、EA 報告、SIGHT 報告、HTC 準備状況報告、役員選挙案、公式ロゴ作成について報告が行われました。



理事会議事録 <https://www.ieee-jp.org/section/tokyo/adm/agenda/giji25-2.pdf>

■ 2025 年東京支部理事会の予定

第 3 回理事会： 2025 年 9 月 12 日（金）日立製作所（国分寺）

第 4 回理事会： 2025 年 12 月 3 日（水）日立製作所（秋葉原）

2025 年 第 2 回東京支部講演会開催

東京支部 TPC (Technical Program Committee)主催で、6月11日(水) 15:00~16:30 において、現地開催・バーチャル会議システム Zoom Webinar のハイブリッド開催により、2025 年第 2 回 東京支部講演会を開催いたしました(共催：IEEE 東京支部 LMAG(Life Members Affinity Group)、協賛：電子情報通信学会)。会場は機械振興会館で、約 40 名が参加されました。

本講演会では、産業技術総合研究所 上級首席研究員で、2021 年に IEEE Fellow を受賞された湯浅 新治 様をお招きし、「酸化マグネシウム系磁気トンネル接合の基礎と応用」と題してご講演いただきました。スピントロニクスの中核技術であり HDD や STT-MRAM などに応用されているトンネル磁気抵抗効果を利用した単結晶 MgO 磁気トンネル接合素子について、その 20 年にわたる研究開発と、応用展開、今後の展望についてお話しいただきました。基礎から応用までのわかりやすいご紹介と、今後の発展・課題についても深い議論が交われ、非常に有意義な時間となりました。

今後も、ハイブリッドならびにオンライン形式での講演会開催を通じて、より多くの方々に参加いただけるよう努めてまいります。ご講演いただきました湯浅様、ご参加いただいた皆様、またご協力いただいた関係者の皆様に心より感謝申し上げます。

また、先生からのご厚意で講演資料を提供していただきました。講演会 URL よりダウンロードいただけます。

<https://ieee-jp.org/section/tokyo/event/kouen/kouen2025.html>

(報告：Technical Program Committee Secretary 原 紳介)



IEEE東京支部事務局からのお知らせ

Tokyo Bulletin はメールにて発行させて頂いております。

2025 年のメンバーシップ更新はお済みでしょうか？本部ホームページからオンラインで [更新手続き](#) ができます。

東京支部では会員の皆様のシニアメンバーへのアップグレードを推奨しております。本部ホームページ上で [Online 申請](#) ができます。詳細については [Senior Member 申請方法](#) をご参照ください。

住所等のご変更は、必ず IEEE 本部に届け出てください。 [Web Account](#) にサインインし、Profile メニューからのご変更が可能です。

会員の皆様からのご意見、ご要望などのお問い合わせは tokyosec@ieee-jp.org までお願いいたします。